

鳥取城跡観光推進計画（案）の概要

平成23年度 鳥取市中心市街地再生本部城跡観光推進部会 平成24年3月

1. 城跡観光推進計画策定の背景

- ・城下町鳥取には、特徴的な景観が現在に継承されている。
- ・平成24年度の姫鳥線開通を契機として、中心市街地における観光客増や地域間交流の拡大を目指し、「史跡鳥取城跡」を拠点とした市内周遊の実現を図るため、城跡観光推進計画を策定する。
- ・一方で、久松山山系は、景観計画の中で景観形成重点区域となっており、景観保全により、観光資源としての魅力向上を図る必要もある。
- ・なお、城跡観光推進計画を踏まえた事業を平成30年度までに実施することを目標とし、各観光施設の利用者数増につながる事業パッケージの構築を目指す。

2. 鳥取城跡周辺に関する現状

(1) 鳥取城跡周辺の歴史

- ・鳥取城跡周辺には現代に至るまの基礎となる戦国時代からの多様な歴史・文化がある。

(2) 上位計画

- ・第9次鳥取市総合計画、鳥取市中心市街地活性化基本計画、鳥取市都市計画マスタープランなど、既存の上位計画の内容を考慮し、整合性のとれた計画とする。

(3) これまでの主な取り組みと今後の主な予定

- ・これまでに歴史・文化資源の保存管理や、それらの利活用などに取り組んでおり、今後もそれらを発展に継続するとともに、観光推進につながる取り組みを行う予定である。

3. 観光推進に向けた具体的施策

(1) テーマ

礎を活かした魅力づくり

- ・戦国時代からの鳥取を学び、江戸時代につくられた鳥取の基礎を活かしながら、新しい姿を切り拓く。
- ・多様な時代を示す資源を活かしていく。
- ・地域の資源は、観光客の視点だけでなく、地域の暮らしの質の向上も図る。
- ・「防災のまち」としてのまちづくりを推進し、地域内外へのPRを行なう。

(2) ゾーニング

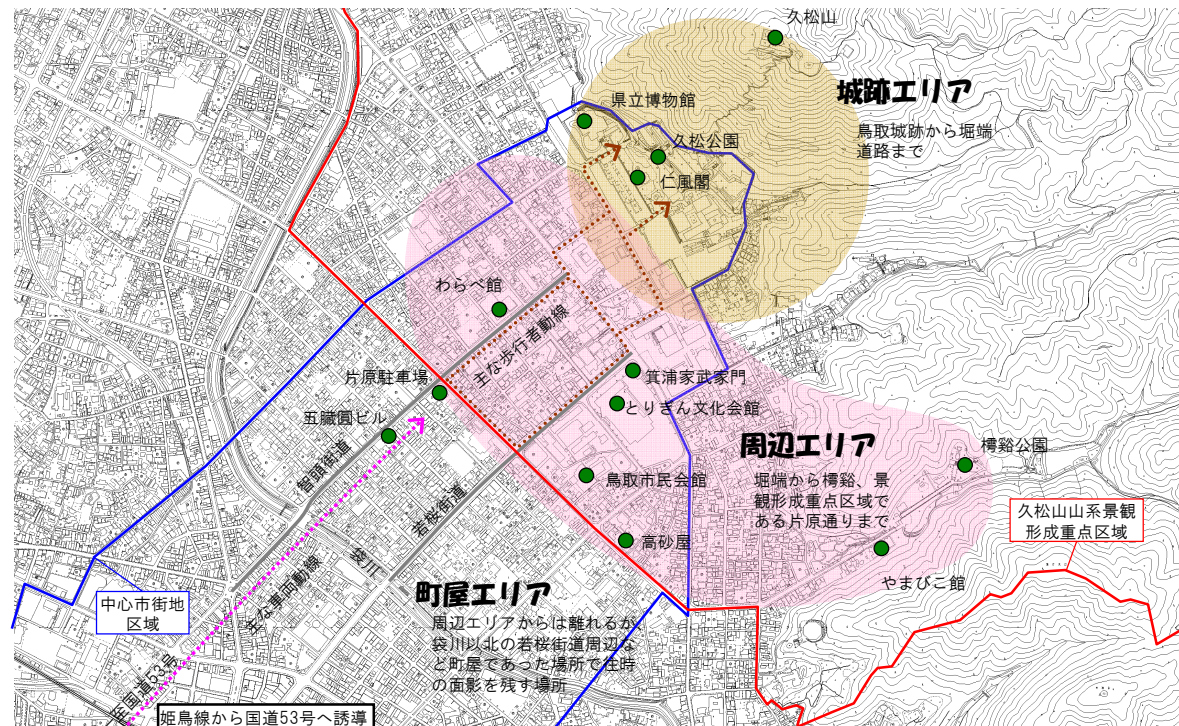


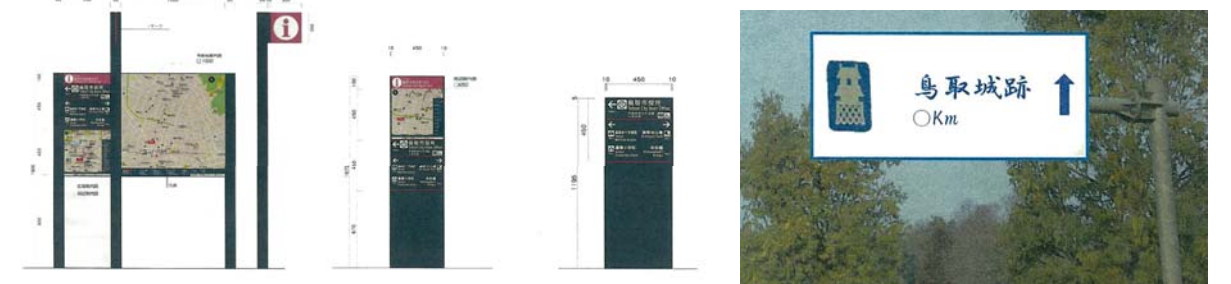
図 ゾーニング図

(3) 現状を踏まえた具体的施策一覧

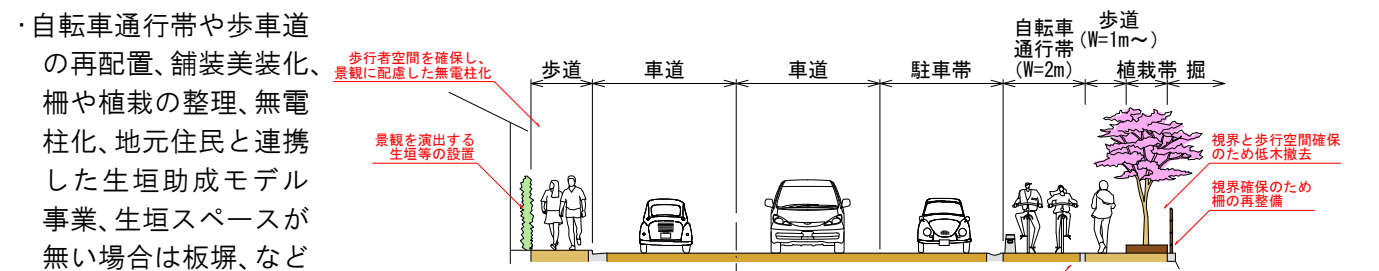


(4) 主な施策の概要（案）

- ◆案内サイン・解説板（モニュメントガイド）の設置（主体：市）
 - ・各種サイン類の整備と不要看板の撤去・整理など



- ◆堀端道路の整備（主体：市）と景観整備・保全（主体：市、民間）



4. 今後の進め方

(1) 観光推進計画の事業実施に向けた連携体制

- ・観光推進計画の事業実施に向けて、地域住民が主役となるまちを目指し、民間事業者の活力の導入・連携を図りながら行政支援を行う。

(2) 地域住民と連携したまちづくりの手法

- ・住民とともにワークショップなどの手法を通してまちについて検討し、協働しながら、実現に向けて施策を進めていく必要がある。

